

議会だより

107号
2014.8



「芽ぶっく」による春のおはなし会

一般質問	2名が登壇(第2回定例会)	2~3P
第1回臨時会	B & G体育館改修工事契約に7,484万円	4P
第2回定例会	除雪ロータリー・スクールバスを購入 要望意見書6件採択	5~6P
映画「じんじん」	効果により行政視察急増!!	7P
親しまれる広報をめざして	…町民6人にインタビュー	8~9P
スポットライト「芽ぶっく」	・全道議員研修会 報告	10P

答 デマンドの運行は 10月1日から 実施の予定



早坂純夫 町長

昨年11月から実証運行を約1ヵ月間実施した乗合タクシーは52便で115名の利用実績の報告があり、本格運行については順調に許可が下りれば今年の10月1日より実施できると考える。運行方法は、利用登録者の自宅から11ヶ所の施設間をデマンド方式の運行により実施する。昨年は7施設でしたが利便性を考えて剣淵駅、JA基幹支所、役場、町立診療所、郵便局、絵本の館、レークサイド桜岡温泉に加え学童保育所、ひらなみ荘、

早坂町長

スクールバスの運行については当初4km以上の児童となっていたが、特例として2km以上の児童に対し無料で乗車することを認めて

の考えを伺いたい。
スクールバスの利用については学校より2km以上の児童としているが、少子高齢化の中で子育て支援も考えて冬期間など歩道の除雪が不十分で児童が車道を歩かざるを得ない状況の中、交通事故等の危険も考えられるので乗車に余裕があるのだから1km位の希望者も乗車できるようにした方が家族も安心だと思う。地域公共交通は住民サービスを第一に考えることが、住民の安全で安心な住みよい環境づくりにつながると思うので町長の考えを伺いたい。

問 住民サービスを第一に 考えた地域公共交通を



高橋 毅 議員

当町では現在3路線で1日に3便とスクールバスを運行し、それに温泉バスも運行している。また、昨年末に乗合タクシーやデマンド交通システムの実証運行をした結果、今年度運行に向け準備中だと思つ。そこで、住民への周知の方法や、利便性を高めるためにも乗降所を増やすことも大切だと思つがどうか。

高橋議員

まちの駅、北星信金の4ヶ所を追加して進めたいと考えている。実証運行で登録された方の再登録が必要なのかも含め新規の予約方法についても周知に努めていきたい。

いる。1km位は無理なので、雪道の除雪対策に力を入れていきたい。登校時、保護者の車とスクールバスが混雑する場合には対策が必要だと思つ。
デマンド交通も含め、住民が望んでいることを行政が考えるべきとの話ですが、その通りだと思つので通学についても安全性の確保を第一に改善を加えていきたいと考えている。



地域公共交通実証運行説明会

答 8月上旬の実施
に向けて検討を
重ねている

大澤議員は次の質問もしました。
○剣淵町民間賃貸住宅建設事業助成金
交付条例を再検討しては

問 ふるさと納税の
現在の進捗状況は



大澤秀明 議員

ふるさと納税の現在の進捗状況を伺いたい。また、当町の経済の活性化を図るため特産品を出すことは必要不可欠であり、絵本の里らしく絵本作家に協力してもらいサイン入り絵本なども検討しては。

早坂町長

新年度に入り内部協議、関係課による検討会を開催したところ、具体的な内容については町内外を問わず寄付金額に応じて町の特産品などを選択できる方式で、一人でも何回も特典を受けられる方法で



町立診療所の待合室に置かれている絵本

「恵庭まぢじゅう図書館」にならい剣淵もまぢじゅう絵本図書館を企画することで商店街に絵本の館を中心とした人の流れができ中心部の活性化が期待できるのではないか。

剣淵まぢじゅう

絵本図書館にしては

大澤議員

取り入れるように改善してほしいことである。先の検討会で更なる内容を詰めて全体で12種類の特典内容を考案している。まだ検討中だが絵本作家のサイン入り絵本も案として出てきている。絵本の里らしいユニークなものを考えていき、8月上旬の実施に向けて検討していきたい。

早坂町長

恵庭市のまぢじゅう図書館はお店やオフィスなどのちょっとしたスペースに店長や経営者、スタッフのお気に入りの本を展示し訪れた人に自由に読んでもらい、本と人との交流を目的とした取り組みである。剣淵町でも過去に絵本の里を創ろう会によって絵本巡回文庫の活動が行われたり、商工会が地域活性化事業の一環として商店街絵本ギャラリーの取組みが行われたことがある。しかし、絵本の館が整備されてからは徐々に協力店も減ってきていき、公共施設に文庫棚は設置されているが商店や事業所には設置している所はない。教育委員会では1年間の審議期間を経て子ども読書活動推進計画を策定している。これは学校、家庭、地域の連携によって読書活動の機会を作り、環境整備などの施策を揚げたものである。これによって質問の趣旨のような絵本の館に限らずまぢじゅうの身近な場所ですら絵本に親しめる憩いの場があり、交流が生まれる剣淵らしい魅力のある町づくりになることを期待する。

B & G 体育館改修工事契約 7,484万円で

平成26年
第1回臨時議会
4月28日

請負契約

1. 契約の目的：B & G 体育館改修建築主体工事
2. 契約の方法：指名競争入札
3. 契約の相手方：

大野土建・卯城経常建設共同企業体

代表者 大野土建株式会社

代表取締役 大野裕一郎

4. 請負金額：7,484万円(税込)

可決全員賛成



B & G 体育館の屋根改修工事

質疑

高橋(一)議員：B & G 体育館の改修ということで財団からの助成金は見込めないのか。

副町長：東日本大震災後全国的に復旧等の要望が多いことから、剣淵町の申請については助成金はつかないとのこと。

補正予算

○平成26年度の一般会計に555万円を追加しました。

主な内容は、庁舎警備委託料170万円、農業基盤整備促進事業補助金340万円などです。

可決全員賛成

質疑

高橋(一)議員：警備業務に係る労務費の上昇、

可決全員賛成



農業基盤整備事業

土地改良事業の資材費の値上げなどによるものとのことだが、今後の動向は。

副町長：契約した工事などについてはそのような問題は起きないと思うが、資材費の高騰などについて情報の収集に努め対応していきたい。

生田議員：警備業務について労務費が20%程度上昇しているとのことだが、労働者に対して支払われているとは思えない。近隣町村も含めての動向は。また3年間の継続契約とのことだが、経費削減の点から考えると問題はないか。業者の意のままになることはないのか。

総務課長：労務単価については23年度から25年度までに20%程度アップしたということだ。実質支払賃金については確認できないのが実情。契約については3年間は変わらない。消費税については10%時点で改定することになる。長期契約だからということで業者の言いなりになることはない。

○平成26年度の簡易水道事業特別会計に、水源施設立木調査委託業務69万円など含め88万円を追加しました。

除雪ロータリー・ スクールバスを購入

平成26年
第2回定例会
6月19日

条例改正

○地方税法の改正に伴い条例を改正しました。

税条例の一部改正

可決全員賛成

国民健康保険税条例の一部を改正

可決全員賛成

条例廃止

○平成25年4月施行の障害者総合支援法に規定する障害者福祉サービスに事業が含まれることからこの条例を廃止することとしました。

精神障害者居宅介護等事業条例の廃止

可決全員賛成

規約の変更

○北海道市町村総合事務組合理約の変更

○北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更

2議案それぞれ可決全員賛成

計画の変更

○過疎地域自立促進市町村計画に中央地区農業水利施設保全合理化事業、東地区経営体育成基盤整備事業、西地区中山間地域総合整備事業、健康福祉総合センター整備事業などを新たに追加しました。

可決全員賛成

売買契約

○ロータリー除雪車の購入

1. 契約の目的：建設機械整備事業
2. 契約の方法：指名競争入札
3. 契約の概要：ロータリー除雪車13t級
4. 契約の相手方：北海道川重建機株名寄支店
支店長 浅野明広
5. 契約金額：3,574万円(税込)

可決全員賛成

○スクールバスの購入

1. 契約の目的：スクールバス購入事業
2. 契約の方法：指名競争入札
3. 契約の概要：中型バス(43人乗り)
4. 契約の相手方：
北海道いすゞ自動車(株)旭川支店
取締役支店長 佐賀 弘
5. 契約金額：1,998万円(税込)

可決全員賛成

財産の取得

○ 剣淵町総合行政情報システム

1. 取得する財産：
剣淵町総合行政情報システム一式
2. 取得の目的：総合行政情報システム構築
3. 取得の相手方：北海道市町村備荒資金組合
組合長 田岡克介
4. 取得予定価格：1,117万円に備荒資金組合の防災資機材の譲渡に関する条例第5条1項に定める率により算出した額を加えた額
5. 取得の時期：平成26年度

可決全員賛成

表彰



前町長 佐々木 智雄氏

町長として2期8年間、町政の発展に寄与された功績により、特別功労表彰を贈ることを議決しました。

可決全員賛成

補正予算

○平成26年度一般会計に3,349万円を追加しました。

主な内容は、臨時福祉給付金1,553万円、子育て世帯臨時特例給付金252万円、農業基盤整備促進事業273万円、宿泊施設備品・修繕費等483万円、地域ネットワーク構築委託料200万円などです。

可決全員賛成

この続きは右上から

次ページ左上から

質 疑

高橋(毅)議員：保健師1名が6月に退職することだが、後任の用途は。

福祉課長：後任については正職員を探したが、月10日位しか勤務できないとのこと。来年は経験のある方を採用したいと考えている。

高橋(一)議員：手話奉仕員について、手話講座が週2回、全54回名寄で実施され8割以上の出席で修了証が発行されるとのことだが、交通費の全額助成となるのか。修了後についてはどう考えるのか。

福祉課長：旅費についてはJRでの旅費の全額支給を考えている。登録者の今後の活躍の場ということではイベントなどで予定することとしたい。ボランティアでと考えている。

高橋(一)議員：修了証を手にするまで大変な苦勞をされる訳で、修了後においてさまざまな分野での活躍の場の提供を考えては。

福祉課長：取得された技術の継続を考えると大変なことと考えている。今後に向け検討したい。

島山議員：手話奉仕員養成事業の委託料について当初より増額になったようだが、参加人数の増加によるものか。

福祉課長：その通り。

卯城議員：交通費を含めボランティアをあてにするならもっと丁寧な支援がないと務まらない。役割は修得してから考えるのじゃなくどういうふうに働いてもらいたいのかを決めるべきだと思うが。

福祉課長：確認はしていないが、距離はかなりあると思う。乗用車での通学になると思われる。できるだけボランティアの方に主となっていただけるようお願いしていきたい。

○平成26年度国民健康保険事業特別会計に34万円を追加しました。可決全員賛成

○平成26年度国民健康保険剣淵町立診療所特別会計に70万円を追加しました。

可決全員賛成

○平成26年度簡易水道事業特別会計に80万円を追加しました。可決全員賛成

報 告

○平成25年度一般会計繰越明許費計算書について

平成25年度中での事業の実施ができないことにより、東中央団地公営住宅建設事業ほか4事業、総額1億1,361万円を平成26年度に繰越して事業をするものです。

発 議

○閉会中の継続調査の申し出

議会運営委員会

・議会の会期日程等議会の運営に関する事項

総務厚生常任委員会

・高齢者福祉について

産建文教常任委員会

・土木調査について

○懸案事項の促進及び調査のための議員派遣

道外先進地行政視察研修

・宮城県 ・山形県

要望意見書

1. 「手話言語法(仮称)」の制定を求める要望意見書

1. 住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の現状維持を求め、「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する要望意見書

1. 地方財政の拡充を求める要望意見書

1. ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める要望意見書

1. 「安心できる介護制度の実現を求める」要望意見書

1. 規制改革会議意見書の取扱いに関する要望意見書

第2回定例会では町民の暮らしにかかわる要望意見書を6件採択し各関係省庁へ送付しました。

映画「じんじん」の効果により 一段と行政視察が増加

月 日	道 府 県	市 町 村	会 派 等	人 数	視 察 テ ー マ
4月8日	三重県	鈴鹿市、亀山市議会	公明党会派	5名	絵本の館及び絵本の里ができた背景・効果予算・今後の課題
5月8日	大阪府	枚方市議会	公明党議員団	4名	絵本の里としての取り組み
5月13日	埼玉県	戸田市議会	文教建設常任委員会	7名	絵本によるまちづくりについて
5月19日	和歌山県	岩出市議会	総務文教常任委員会	6名	絵本の館運営事業について
5月20日	和歌山県	御坊市議会	総務文教常任委員会	7名	絵本の里づくりについて
5月22日	愛媛県	松山市議会	公明党議員団	2名	絵本の里事業の取り組みについて
6月3日	島根県	雲南市、松江市、県議会	社民党、各1	3名	絵本による町づくりについて、道の駅
6月24日	埼玉県	春日部市議会	公明党議員団	6名	絵本をコンセプトとしたまちづくり政策
7月1日	埼玉県	狭山市議会	公明党会派	4名	絵本をコンセプトとしたまちづくり
7月1日	埼玉県	熊谷市議会	公明党会派	4名	絵本の里のまちおこし
7月3日	埼玉県	白岡市、杉戸市、幸手市議会	公明党議員団各2	6名	説明しながら館内を見せてほしい
7月3日	神奈川県	大井町議会	教育福祉常任委員会	7名	読み聞かせ・君の椅子
7月8日	埼玉県	坂戸市議会	公明党会派	3名	絵本の館運営管理について
7月8日	埼玉県	新座市議会	公明党会派	6名	絵本の里づくりについて
7月8日	静岡県	富士市議会		9名	絵本の館見学・読み聞かせ等の活動
7月10日	神奈川県	座間市議会	教育市民常任委員会	6名	未来の子供たちに何を残してやれるか 読み聞かせメインに話を。町への広がり
7月10日	埼玉県	ふじみ野市議会	公明党会派	3名	絵本の里のまちおこし
7月11日	長野県	大町市議会		9名	絵本のまちづくり
7月14日	静岡県	函南町議会	会派等	4名	絵本の里、館、道の駅
7月17日	北海道	鹿追町議会	総務常任委員会	5名	読み聞かせ魅力ある運営について
7月17日	熊本県	玉名市議会	文教厚生常任委員会	8名	絵本の館視察
7月18日	北海道	美幌町議会	経済建設常任委員会	5名	軽トラマルシェについて
7月18日	埼玉県	所沢市議会	公明党会派	6名	読み聞かせの効果について 絵本のまちおこし実績
7月29日	富山県	射水市議会	自民党議員	8名	姉妹都市としての今後の在り方についての協議
7月31日	長野県	駒ヶ根市議会	文教厚生委員会	7名	絵本の里づくりの活動
7月31日	山梨県	甲斐市、韮崎市議会	公明党会派	4名	絵本の里の取り組み
8月4日	埼玉県	川口市議会	公明党会派	9名	絵本の里けんぴちの取り組み
8月5日	静岡県	清水町議会		8名	絵本の里けんぴちの取り組み
8月7日	京都府	長岡京市・大山崎町・向日市	公明党会派	7名	絵本でまちおこし
8月18日	北海道	当別町議会	産業厚生常任委員会	8名	道の駅の運営
8月20日	神奈川県	横浜市議会	公明党会派	8名	絵本の里けんぴちの取り組み
計		32件		184名	

親しまれる広報をめざして

剣淵のいいところがこれからも
も継続されていくことを願っ
ています

西町 新山 めぐみさん



- ①一通り目を通してから気になる記事を読んでいます。
- ②一般質問、町民インタビュー、スポットライト。
- ③項目に合った写真が使われているのでわかりやすいです。
町民インタビューの内容が広報に対しての質問ばかりなので、例えば子どもたちに「好きな絵本は何ですか。」など目線を変えた質問を載せてほしいです。
- ④議長への質問など逆に議員の方々に対する質問をするコーナーなど。
- ⑤子どもからお年寄りまで好きな町、住みやすい町、一度訪れた人がまた訪れたい町と感じてもらえるあたたかい剣淵のいいところをこれからも大切にしていってほしい。

次の5項目についてインタビューしました

- ①毎回読んでいますか
- ②興味を感じる記事は
- ③紙面の良い点・改善点
- ④今後、どういう記事を載せて欲しいですか
- ⑤議会に望むこと

今後の剣淵の発展のためにも
これからの世代に何を残せる
かを考えていってほしい

東町 佐藤 大介さん



- ①毎回読んでいます。
- ②町としての取り組みなど議会でのやり取りについて。
- ③写真が多いので見やすいです。
若い人など興味がない人にどうやって読んでもらうかは考えていかなければいけない問題だと思います。
- ④各団体の紹介と活動内容や助成金を受ける流れなど剣淵にはいろいろな団体があるということを発信していってほしい。
- ⑤これからの剣淵の発展のためにも剣淵に何を残せるかを考えていってほしいです。

各議員への逆インタビューコーナーがあるといい

西町 肥田 真由美さん



- ①時間を作って読むようにしています。
- ②一般質問の質疑内容を読んで議員の方々や町長の考えを知ること。
- ③活字ばかりでなく、写真や図表入りの記事なので見やすく工夫されていてよいと思う。
- ④各議員への逆インタビューコーナーがあれば読んでいる町民も楽しめると思う。
- ⑤子どもたちの少年団活動やスポーツ活動がスムーズにできる環境、指導体制に力を入れていただけるよう働きかけてほしい。

子ども議会を実施してみてもいい

藤本町 遠藤 恵美子さん



- ①読んでいます。
- ②一般質問、町民インタビュー。
- ③字が大きく簡潔で分かりやすい。
- ④小学生から高校生までの子どもたちの意見を載せてほしい。
- ⑤子ども議会を実施してみてもいい。

議会での会議内容がわかりやすくなりました

仲町 柴田 秀子さん



- ①毎回読んでいます。
- ②一般質問です。
- ③写真が多くて見やすくなりました。
議会の会議内容がわかりやすくなりました。
- ④議員一人一人の議会以外での活動内容がわかるようなコーナーがあってもいいのでは。
- ⑤議員みんなが町民目線でどれだけの事を話し合ってくれるのかとても楽しみにしています。

子供が興味を持つような記事を期待します

西町 白内 達三さん



- ①読んでいます。
- ②町民インタビュー。
知らない人を知るきっかけになるので。
- ③字体がやわらかく読みやすい。
カラー刷りにしてみてもいい。
- ④子どもが興味を持てる記事を載せてほしい。
- ⑤若者や障害者が働ける場所が必要だと思うので企業誘致にも力を入れてほしい。

スポットライト

おはなし会「芽ぶっく」



おはなし会「芽ぶっく」は、平成23年4月に有志で設立した会員数23名の(子)芽ぶっく子ども(含む)ボランティア団体で読み聞かせをしています。

活動の場所は小学校、高等学校、ふれあいサロンを中心に依頼があれば高齢者施設、老人会など町内はもとより町外にも伺います。「絵本の読み聞かせ」は小さい子どもにするとというイメージを持つ方が多いですが、子どもからお年寄りまで年代に合わせた選書、絵本以

外にも紙芝居、パネルシアター、手遊びを取り入れ聞いてくださる方々の要望に添えています。おかげさまで小学校ではブックトークという形式の授業、高校では紙芝居講座をさせていただいています。

「子 芽ぶっく」は夏休みや町の文化祭のみの活動ですが、ふれあいサロンに伺い世代交流も行われています。また、月に1度の定例会と年に2回の道北で読

み聞かせをしている団体との交流会は欠かせません。全員がボランティアで仕事の合間をぬって細々と活動しており、勉強するにもみんな手弁当なので正直苦しいこともありますが、「待ってだよ」「ありがとう」「楽しかった」など聞いてくださる方々の声に励まされ元気をいただいています。会員にはそれぞれ得意分野があり、それを皆様に伝えていける機会がひとつでも増えたらと思います。「絵本の里けんぶち」という恵まれた環境

全道町村議会議員研修



橋本五郎氏

に感謝し、これからも研鑽を深めていきたいと思えます。会員は随時募集しています。「絵本のことを知りたい」「大人向け絵本って」「うちの子とも達にとんな本を読んだらいいのかわ」「時間のあるときだけやってみたい」興味を持っていただけたら気軽に声をかけて下さい。

(代表 小柳美和さん寄稿)

瀬克哉氏を迎え「議会改革のこれから」と題して議会改革の広がり、背景、議会基本条例の存在意義について講演を受けました。その中で「議会改革が直面している具体的な課題は、議会が住民に見えていないこと、住民が期待しているのは自分たちの声が届いている実感」とどのような議論があったのかを説明してほしいということである。」と述べられ、私達は今一度議会改革を進めていく必要性を強く感じました。次に読売新聞特別編集委員である橋本五郎氏による「これからの日本の政治」と題した講義では安倍政権に足りないものは地方をどうするかという視点であり地方で生活している人がその気にならないと物事は進んでいかないと話されました。直接足を運びどんな意見もきちんと聞くことが大切であり最近では政治に心がなくなっているという話が胸にしみました。

訂正とお詫び

前号で掲載しました西町 柏倉早智子さんの住所が屯田町となっていました。お詫びして訂正します。

去る7月4日、札幌コンベンションセンターを会場に全道町村議会議員研修会が開催されました。講師に法政大学法学部教授である廣